

# 平成31年第1回臨時会及び第1回3月定例会の表決結果と議決結果

○=賛成 ●=反対 退=退席 長=議長

議案名	伊谷賢司	養田全康	平岡清司	牧野雅一	吉田正	窪佳秀	岩本孝	福塚実	山口耕司	吉田雅範	藤富美恵子	大谷龍雄	議決結果
議第12号 平成31年度五條市一般会計予算議定に対する修正案	●	○	長	●	●	●	●	○	○	○	○	○	可決
発議第2号 妊婦が安心できる医療提供体制の充実と健康管理の推進を求める意見書について	●	○	長	●	●	●	○	○	○	○	○	○	可決
発議第4号 総合体育館における契約事務等の調査及び結果並びに報告に関する決議について	○	○	長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決

(以下は、全議員賛成のもと原案のとおり可決・承認・同意した議案)

議案名	議案の概要
【第1回臨時会】 専決処分の報告、承認を求めることについて（平成30年度五條市一般会計補正予算（第5号））	新庁舎整備事業及び（仮称）木質チップ生産施設整備事業について、関係機関との調整及び適正な工期確保に必要な予算措置に特に緊急を要したため
【第1回臨時会】 工事請負契約の変更について	衛生センター解体撤去工事 変更前の契約金額（税込み） 242,125,200円 変更後の契約金額（税込み） 239,090,400円
【第1回臨時会】 工事請負契約の締結について	五條市立養護老人ホーム花咲寮建設工事 契約金額（税込み） 1,177,101,720円
エコ・リレーセンターごじょう条例の制定について	エコ・リレーセンターごじょうを設置するため（規則で定める日から施行）
五條市地域審議会条例の一部改正について	東日本大震災に伴う合併市町村に係る地方債の特例に関する法律の一部を改正する法律の施行により、条例の期限を延長するため（平成31年4月1日から施行）
職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正について	長時間労働の是正のための措置として、働き方改革を推進するための関連法律の整備に関する法律が施行されることに伴い、所要の改正を行うため（平成31年4月1日から施行）
特別職の職員で非常勤のものの報酬、費用弁償に関する条例の一部改正について	農地等の利用の最適化を推進する、農地利用最適化交付金事業を実施するため（平成31年4月1日から施行）
五條市子ども医療費助成条例等の一部改正について	未就学児を対象とする医療費助成に係る国民健康保険の国庫負担の減額調整措置が廃止されたことに伴い、平成31年8月診療分から現物給付方式を導入するため（平成31年8月1日から施行・経過措置）
五條市過疎地域自立促進計画の一部変更について	事業内容の追加により、計画の変更を要するため
町の名称の変更について	黒駒町の読み仮名を歴史的な読み仮名である「くろまちょう」に変更するため
平成30年度五條市一般会計補正予算（第6号）議定について	補正予算額 195,436千円 （議会費・総務管理費・保健衛生費等の追加）
平成30年度五條市国民健康保険特別会計補正予算（第3号）議定について	補正予算額 76,602千円 （償還金及び還付加算金の追加）
平成31年度五條市国民健康保険特別会計予算議定について	当初予算額 4,191,300千円 （対前年度増減率 △5.3%）

議案名	議案の概要
平成31年度五條市墓地事業特別会計予算議定について	当初予算額 2,600千円 (対前年度増減率 0%)
平成31年度五條市介護保険特別会計予算議定について	当初予算額 4,090,700千円 (対前年度増減率 2.3%)
平成31年度五條市大塔診療所特別会計予算議定について	当初予算額 41,600千円 (対前年度増減率 △1.7%)
平成31年度五條市農業集落排水事業特別会計予算議定について	当初予算額 2,700千円 (対前年度増減率 △40.0%)
平成31年度五條市後期高齢者医療特別会計予算議定について	当初予算額 471,300千円 (対前年度増減率 △1.3%)
平成31年度五條市下水道事業会計予算議定について	下水道事業収益 839,859千円 下水道事業費用 822,330千円 税込当年度純利益 8,440千円
平成31年度五條市水道事業会計予算議定について	水道事業収益 1,169,021千円 水道事業費用 1,130,296千円 税込当年度純損失 △63,283千円
人権擁護委員の候補者推薦につき意見を求めることについて	竹原設治氏、坂上圭子氏、堂本操氏の推薦に同意 (任期：平成31年7月1日から3年)
工事請負契約の変更について	変更前の契約金額(税込み) 274,955,040円 変更後の契約金額(税込み) 309,942,720円
<p>&lt;報告案件&gt; 平成31年度五條市土地開発公社の事業計画、予算及び資金計画の報告について 平成31年度一般財団法人大塔ふる里センターの事業計画及び予算の報告について</p>	

## 議長交際費をお知らせします

議長交際費は、議長が五條市議会を代表して、議会運営上、特に必要と認める場合に予算の範囲内で支出する経費です。

支出にあたっては、社会通念上妥当と認められる範囲で、必要最小限になるよう努めています。

平成30年度の下半期(10月～3月)の支出状況は、次のとおりです。

☆儀礼的経費	1件	10,000円
☆賛助的経費	9件	57,000円
☆その他経費	7件	32,298円
合計	17件	99,298円

### 議第12号 平成31年度五條市一般会計予算の修正について

歳入・歳出ともそれぞれ21,360,000千円を21,300,900千円に改めるもので、平成31年度一般会計予算のうち、土木費、上野公園駐車場整備事業関連経費を削減するものになります。

### (表紙の写真)

河内長野市・橋本市・五條市は、大阪・和歌山・奈良の3府県境界地にあり、互いに隣接しています。古来交通の要衝として栄え、固有の歴史文化を築き、また豊かな自然に恵まれた三市は、この三市の結節点で何百年もの間生き続けている「行者杉」に、その歴史をずっと見守られてきました。紀見峠と金剛山のほぼ中間にある峠の「行者杉」の地元では、毎年5月5日祭事が開催されています。



## 妊婦が安心できる医療提供体制の充実と健康管理の推進を求める意見書

妊婦は診断が難しい疾患や合併症に見舞われる頻度が高く、胎児の発育に悪影響を与える医薬品もあり、診療には特別な注意が必要とされる。中には、妊婦の外来診療について積極的でない医療機関が存在していたことから、妊娠の継続や胎児に配慮した適切な診療を評価するため、平成30年度診療報酬改定において妊婦加算が新設された。

しかし、妊婦加算について、関係者に十分な説明がないまま実施されたことや、投薬を伴わないコンタクトレンズの処方に加算するなど、運用上の問題が指摘されている。加えて、妊婦が安心して外来診療を受けられる体制が整備されないまま、妊婦であるというだけで一律に加算されることについては、少子化対策の観点からも問題がある。

こうした指摘を受け、厚生労働省は昨年12月に平成31年1月1日からの妊婦加算の凍結を告示するとともに、改めて、中央社会保険医療協議会で、妊婦が安心できる医療提供体制の充実や健康管理の推進を含めた総合的な支援を議論することとした。

そこで、妊婦が安心して医療を受けられる体制の構築のために、下記の事項に取り組むことを求める。

### 記

- 1 医療現場において、妊婦が安心して外来診療を受けられるよう、特有の合併症や疾患、投薬の注意などについて、医師の教育や研修の体制を整備すること。
- 2 保健や予防の観点を含め、妊婦自身が、特有の合併症や疾患、投薬の注意などについて、予め知識を得ることができるようにすること。
- 3 妊婦加算の見直しに当たっては、妊婦が加算分を自己負担することの影響にも十分配慮しつつ、開かれた国民的議論を行うこと。

以上、地方自治法99条の規定により意見書を提出する。

平成31年3月20日

五 條 市 議 会

## 2025年日本国際博覧会（大阪・関西万博） 関する決議

「いのち輝く未来社会のデザイン」をテーマに、大阪・関西が一体となった国際博覧会が、2025年に開催されることが決定した。

1970年に開催された大阪万博では、77か国が参加し、世界中から6,400万人以上が来場され、大きな経済効果をもたらすとともに、全世界に向けて関西圏の存在をアピールする絶好の機会となった。

今回の大阪・関西万博の開催決定は、行政と経済団体が一体となって取り組まれた成果であり、今後2025年に向けて、新たな産業や観光のイノベーションが期待でき、奈良県においても産業振興や観光文化交流等の促進だけでなく、地域の振興や住民生活の向上にも寄与することが期待されることである。

よって、五條市議会は、大阪・関西万博の成功に向け、国、地元府県市、経済界とともに積極的に取り組んでいくことを求めるものである。

以上、決議する。

平成31年3月20日

五條市議会

## 総合体育館における契約事務等の調査及び結果並びに報告に関する決議

平成31年五條市議会第1回3月定例会の予算審査特別委員会の総括質問において、総合体育館における契約事務や体育館用備品購入事務について、発注金額や発注業者等不明瞭な点が多く発覚した。事務執行上の問題点が多々あり、例えば、平成29年度における入札で、登録の無い業者が入札に参加したり、随時契約において、登録の無い業者が受託したり、平成30年度においては、柔道畳の敷き込みにおいても、同様に登録のない業者と契約を締結し、その後に登録を行っている。

議会としても今後、徹底した調査を行う予定であるが、理事者側においても、第3者機関で調査究明を行い、その結果について報告を求めるものである。

以上、決議する。

平成31年3月20日

五條市議会



## 総務文教常任委員会

3月定例会で本委員会に五條市地域審議会条例の一部改正、五條市過疎地域自立促進計画の一部変更、平成30年度五條市一般会計補正予算（第6号）議定ほか1議案が付託され、審査の結果、全員一致で可決すべきものとされました。

委員会での質疑内容の一部を抜粋してお知らせします。

**五條市地域審議会条例の一部改正について**

**委員** 合併特例債の起債期限が延長されているが、その残額は。

**答弁** 発行可能額107億3千万円に対し、発行済み額48億5千6百30万円及び発行予定額39億6千万円と仮定すると残額は約20億円余りである。

**委員** 残り約20億円の事業計画は。

**答弁** 平成32年度に期限が切れる過疎対策事業債ともバランスを見ながら、できる限り有効な利活用を考えて、協議しながら進めていかななくてはならないと考えている。

**職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正について**

**委員** 働き方改革による市職員への影響は。

**答弁** 通常の職員の時間外勤務時間を限定するもので、1か月45時間、年間360時間の上限を定めるもので、正規職員のみ適用される。

**委員** 同一労働同一賃金のなかでの非正規職員の今後の対応は。

**答弁** 現状は対応していないが、今後検討材料の一つとしたい。



**五條市過疎地域自立促進計画の一部変更について**

**委員** 今回、旧五條病院医師住宅以外の整備計画はあるのか。

**答弁** 今回の変更については旧五條病院医師住宅に関することのみである。

**平成30年度五條市一般会計補正予算（第6号）議定について**

**委員** 災害復旧費等で平成29年及び平成30年の台風による被災箇所のうち、工事が完了していない箇所は。

**答弁** 平成29年の災害では、農業施設は19か所中10か所、農地は12か所中4か所である。道路橋りょうは93件中46か所が作業中で、平成30年の災害

復旧2件が現在入札準備中である。

**委員** 復旧工事が遅れるのであれば、周辺の方々に復旧工事の見通しを連絡する必要があるのではないかと考える。

**委員** 市道北曾木線の工期延長については。

**答弁** 市道北曾木線では測量の誤差があった。1工区、2工区に分けて工事を行っており、1工区は現在工事が完了している。2工区は平成31年3月に入札を行い、工期を平成32年3月末までと予定しているが、賀名生梅林の観光シーズンを迎える平成32年1月末には完了して欲しいという要望もあり、それに合わせて完了させるべく頑張つてまいりたい。

**委員** ごみ中継施設の造成工事遅延の要因は。

**答弁** 天候不順等による造成工事及び工期延長があった。前年より降雨日も降雨量も多く、重機での作業が困難となるなどの理由で工事が遅れた状況である。

